

No.13 2026年2月22日

受難節(レント)第一主日礼拝
 説教『試みに勝つ主』
 吉丸初美 師
 司会 吉丸初美 さん
 奏楽 自動演奏機
 招詞 ヘブル人手紙 4章14～15節
 主の祈 (5 6 4)
 讃詠 5 4 6
 交読詩篇 詩 9 1 編
 祈禱 美歌 21 - 3 7 7
 使徒信条 (5 6 6)
 聖書 **マタイ福音書 4章1～11節**
 説教 (口語訳4頁、新共同訳4頁)

『試みに勝つ主』
 祈禱 美歌 21 - 4 4 0
 讃献 金謝
 感報 告
 頌祝 榮 5 4 2
 後 奏

次週の礼拝(受難節レント第二主日礼拝)
 説教『光と闇』
 ヨハネ福音書 3章14～21節
 招詞 ローマ人手紙5章1～5節、交読詩編38
 讃美歌 5 4 6、21-527、21-471、5 4 3

礼拝当番
 今週 22日 司会 吉丸初美 さん
 次週 1日 司式 山根真三 さん
 会堂清掃奉仕 3月1日(日)
 コーヒータイムの後にいきます。

本日の集会

★教会学校 9時45分
 ★コーヒータイム 礼拝後～
 それぞれの思いを語り合しましょう。

今週の集会/スケジュール

★聖書を読む会 2月24日(火)10時30分～12時
 創世記11章を読みます。
 S 広島拘置所教誨師会総会 2月25日(水)13時30分～16時
 S 庚午小学校協力者会議 2月26日(木)18時～
 ※めぐみ幼稚園発表会 2月27日(金)10時30分～
 S 西中国教区「合同のとらえなおし」特別委員会学習会
 「沖縄教区総会報告-沖縄教区との関係回復を考える」
 2月28日(土)16時～17時30分 Zoomで行います。
 講師:小畑 大作さん(宇部教会牧師)
 S 島根・鳥取地震から原発の危険性を考える
 2月28日(土)14時～16時 参加費用:500円
 場所:広島弁護士会館 2F 会議室
 講師:葦原 康江 さん
 主催:上関原発止めよう!広島ネットワーク

次週以降のスケジュール等

※めぐみ幼稚園 イチゴ狩り 3月6日(金)10時～14時
 S 広島キリスト教信徒会コンサート3月7日(土)
 ※めぐみ幼稚園礼拝・お誕生礼拝・お別れ会3月13日
 S 世界一致祈禱会 3月14日(土)
 ●レコードコンサート 3月15日(日)13時～15時30分
 ベートーヴェン ピアノ三重奏 変ロ長調《大公》
 ベートーヴェン 弦楽四重奏 第13番 変ロ長調
 ベートーヴェン 交響曲 第8番 ヘ長調 作品93
 S 本日2月22日(日)山根師は嘉音伝道所(西宮)に
 説教奉仕に行かれています。覚えてお祈りください。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	5	7
レコードコンサート	4	3	7
灰の水曜日祈禱会	1	1	2

◇今週の説教要旨(受難節レント第一主日礼拝)
 『試みに勝つ主』マタイ福音書 4章1～11節
 先週18日灰の水曜日を迎え、いよいよ受難節レントに入りました。今年は4月4日(土)までの、主日を除いた40日間を十字架での出来事があったからこそ私たちは救われた、と言うことを心に覚え日々歩んでいきたいと思えます。人は必ず「何か」に仕えています。世間の栄華は、一見すると自由・成功・安心を与えるように見えます。しかし、実際は欲望に縛られ不安から逃れられなくなり、もつと持たなければならぬというプレッシャーに縛られてしまうのです。それに対して、ここでは「主のみに仕える」と言う道が示されました。その「主」がどんな方であるのか私たちは知っています。イエス様は洗礼を受け「これはわたしの愛する子」と言う声を聞かれました。そして、その祝福の場所にとどまらず、荒野へと行かれたのです。そこでは力を使う道を示されました。飢えを満たす力・神を試みる力・世界を支配する力。どれ一つとっても、「神の子ならできはずだ」と言われる道でした。けれども、イエス様はその道を選ばなかったのです。決して力を否定したのではありません。また、奇跡を否定したのでもありません。ただ、その力に仕える道を選ばなかったのです。イエス様は、神の御言葉御心に従う道を自ら進んで選ばれました。そして「神に愛される子」として、誘惑に勝利されたのです。そこで、その全てが終わったとき、天使たちが来てイエス様に仕えました。力に仕えなかった方に最後に仕えたのは天使たちでした。
 「あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ」これは命令ではなく、救いへの招きです。信仰を持っていても私たちは日々誘惑を受け続けています。しかし、イエス様の勝利は私たちに希望を与えてくれます。仕えてしまうこの世の成果や評価、不安や将来、世間の目。しかし主はそこで勝利されました。だから「もうそれらを拝まなくていい。ただわたしに仕えなさい」と招かれています。そして主に仕えるとは私たちがこの世の多くの主人から解放し、イエス様ご自身の平和へと招く道です。イエス様の勝利は、神との関係を最後まで手放さなかったことです。これが招きです。